土地境界確定申請の手引き

目　次

１　申請書の作成方法
（１）表紙の書き方　１Ｐ
（２）土地所有者（申請者）について　２Ｐ～５Ｐ
（３）実務取扱者について　５Ｐ
（４）添付書類について　５Ｐ～６Ｐ

２　申請書の取下げ方法
（１）取下げ書の書き方　７Ｐ

３　申請者又は実務取扱者の変更方法
（１）土地所有者変更届の書き方　（２）実務取扱者変更届の書き方　８Ｐ

４　協議不能・不調について
（１）協議不能の場合　（２）不調の場合　９Ｐ

５　検討図の作成方法
（１）紙の仕様　9Ｐ
（２）資料の優先順位と表示色　９Ｐ～１０Ｐ
（３）書き方と検討方法　１０Ｐ

６　土地境界図の作成方法
（１）紙の仕様　１０Ｐ
（２）書き方　１１Ｐ～１２Ｐ

７　土地境界確定業務の流れ
（１）申請書受理から確定通知書交付まで　１３Ｐ

８　各種様式及び別紙
（１）第１～６・８・９号様式　１４Ｐ～２２Ｐ
（２）別紙①～⑥　２３Ｐ～２８Ｐ

（問合せ先）荒川区役所 防災都市づくり部 土木管理課 台帳係
場所：東京都荒川区荒川２－２－３ 北庁舎２Ｆ ２番窓口
電話：０３（３８０２）３１１１　内線２７１８

1　申請書の作成方法

（1）表紙の書き方

第１号様式

別記第１号様式（第５条関係）

令和○○年○○月○○日

提出した日付を記入してください。

土　地　境　界　確　定　申　請　書

荒　川　区　長　殿

土　地　所　有　者（共有の場合は別記第２号様式により全員とする）

受　付　印

住　所　　荒川区　荒川　○丁目○○番○○号

氏　名　　○○○　○○○　　実印

電　話　　○○（○○○○）○○○○

共有の場合は「別紙のとおり」と記入してください。

実　務　取　扱　者

住　所　　荒川区　荒川　○丁目○○番○○号

氏　名　　○○○　○○○　　印

担当者も記入してください。

電　話　　○○（○○○○）○○○○

私所有の下記土地と隣接する道路等の区有地との境界（地図朱線の箇所）について、確定のうえ土地境界図を取り交わしたいので関係書類を添えて申請します。

記

１　土地の所在・地番　　荒川区　　荒川　○丁目　○○○番○○

２　提　出　書　類

（１）印鑑証明書
（２）資格証明書（法人の場合）
（３）相続を証明する書面（相続人による申請の場合　別紙２，３）
（４）登記事項証明書（所有権に関する事項が記載されているもの）
（５）地図(公図）写
（６）現地案内図
（７）土地所有者調書
（８）その他区長が必要と認める書類

} 各１通

注　意　＊ 道路等の区有地であることを確認のうえ、申請してください。
＊ 既に境界確定している箇所は、改めて境界確定を行う必要がありませんの
境界確定の有無を調査のうえ、申請してください。

別記第２号様式（第５条関係）

共　有　者　名

実印1	土地所有者 住　所 氏　名 （電　話）	荒川区荒川○丁目○○番○○号 荒川　一郎 ○○－○○○○　－○○○○	実印1
実印2	土地所有者 住　所 氏　名 （電　話）	荒川区荒川○丁目○○番○○号 荒川　二郎 ○○－○○○○　－○○○○	実印2
実印3	土地所有者 住　所 氏　名 （電　話）	荒川区荒川○丁目○○番○○号 荒川　三郎 ○○－○○○○　－○○○○	実印3
	土地所有者 住　所 氏　名 （電　話）	－　－	
	土地所有者 住　所 氏　名 （電　話）	－　－	
	土地所有者 住　所 氏　名 （電　話）	－　－	

のりしろ　申請書の裏面にノリづけ

共有者の場合

第２号様式を使用してください。

また、第１号様式とノリづけし、第１号様式と第２号様式に重なるように各土地所有者の実印を割り印してください。

（2）土地所有者（申請者）について

区有地に線で接している土地所有者が境界確定を申請することができます。

なお、次に該当する場合は申請書を受理できませんので、ご注意ください。
- 区有地に点で接している場合。
- 申請地とそれに接する区有地との境界が既に確定済みの場合。
- 「国土調査法」に基づく地籍調査（官民境界街区先行型等）が完了している場合。
- 「不動産登記法」第 14 条１項に基づく「地図」の作成が完了している場合。
- 申請地の所有者が登記事項証明書等において確認できない場合。
- 確定申請箇所について係争中であり、その係争内容が当該境界確定に大きく係ると区が判断した場合。

また、土地及び所有者の性質により、土地所有者欄の書き方や必要書類の提出が求められる場合がありますので、下記の事項を参考にしてください。

① 土地所有者が個人の場合

印鑑証明書記載の住所・氏名を記名し、実印を押印してください。

② 土地所有者が法人の場合
- 処分権限を有する代表者が申請してください。
- 印鑑証明書記載の住所・法人名、資格証明書記載の代表者を記名し、実印を押印してください。
- 法人が解散又は破産した場合は、その清算人又は破産管財人が申請者となります。
- 官公庁及び特殊法人にあっては、法律、定款等又は寄附行為で定められている者が申請者となります。

③ 土地所有者が複数の場合
- 共有者全員で申請してください。
- 共有者が多数で申請書の表に書ききれない場合は「共有者用用紙」（第２号様式）を申請書に添付し、申請者全員で記名・押印・契印してください。（申請書には共有者〇〇名別紙のとおりと記載してください。）
- 区分所有建物の敷地の場合で、管理組合の規約等に基づいた総会等により代表者を決定し、その代表者で申請することも可能です。（その場合は「規約の写し」と「総会議事録（作成例）」（別紙①）を添付してください。）

［申請書土地所有者欄記入例］
〇〇〇〇マンション管理組合　理事長
住　所　荒川区〇〇〇丁目〇〇番〇〇号
氏　名　〇〇　〇〇　　実印

④　土地所有者が死亡している場合

・法定相続人全員で申請してください。
この場合は「相続関係説明図（作成例）」（別紙②）を添付のうえ、法定相続人全員で申請してください。
またその確認のため、相続人の関係を示す戸籍謄本、本籍記載の住民票、分割協議書等の原本を提出してください。（原本は確認の後、お返しします。）

・相続人が多数で申請書の表に書ききれない場合は「共有者用用紙」（第２号様式）を申請書に添付し、申請者全員で記名・押印・契印してください（申請書には相続人〇〇名別紙のとおりと記載してください）。

・遺言公正証書、裁判所の審判・調停調書等がある場合は、権利関係を証する書面（写し）を添付のうえ、定められた権利者で申請してください。（原本は確認の後、お返しします。）
なお、この場合は相続関係説明図・戸籍謄本等の関係書類の提出は不要です。

［申請書土地所有者欄記入例］
被相続人　〇〇　〇〇
相続人
住　所　東京都〇〇区〇〇〇丁目〇〇番〇〇号
氏　名　〇〇　〇〇　　実印

⑤　代理人による申請を行う場合

・申請から合意までに関する一切の権限について、申請者から委任を受けた代理人は申請者に代わって手続きを行うことができます。
その場合は、「委任状」（第３号様式）を提出するとともに、委任者及び代理人の印鑑証明書を添付してください。

［申請書土地所有者欄記入例］
委任者　〇〇　〇〇
代理人
住　所　東京都〇〇区〇〇〇丁目〇〇番〇〇号
氏　名　〇〇　〇〇　　実印

⑥　申請する土地が信託財産登記されている場合

・原則として委託者及び受託者が申請してください。
・受益者が設定されている場合は、受託者及び受益者の両者で申請をしてください。
・信託原簿に特別な定めがある場合は、その内容に従った申請をしてください。
・いずれの場合も信託原簿を添付してください。

[申請書土地所有者欄記入例
※共有者用用紙を使用してください。]
委託者（もしくは受託者）
住　所　東京都〇〇区〇〇〇丁目〇〇番〇〇号
氏　名　〇〇　〇〇　　実印
受託者（もしくは受益者）
住　所　東京都〇〇区〇〇〇丁目〇〇番〇〇号
氏　名　〇〇　〇〇　　実印

⑦　土地所有者が未成年者または成年後見人等を必要とする場合

- 未成年者の場合は親権を証する書面（戸籍謄本、住民票等）を添付して、親権者の氏名を土地所有者名に併記し押印して申請してください。
- 成年後見人等を必要とする場合は法定代理人であることを証する書面（後見登録事項証明書等）を添付して、成年後見人等の氏名を土地所有者名に併記し押印して申請してください。

[申請書土地所有者欄記入例]
土地所有者　〇〇　〇〇
親権者
住　所　東京都〇〇区〇〇〇丁目〇〇番〇〇号
氏　名　〇〇　〇〇　　実印

[申請書土地所有者欄記入例]
成年被後見人　〇〇　〇〇
成年後見人
住　所　東京都〇〇区〇〇〇丁目〇〇番〇〇号
氏　名　〇〇　〇〇　　実印

⑧　土地の「登記事項証明書（土地）又は登記簿謄本（抄本）」（以下「登記事項証明書等」という。）に「差押」または「裁判所競売開始決定」の記載がある場合

- 債権者又は申立人の「同意書（作成例）」（別紙③）を添付して申請してください。

⑨　宗教法人の申請においては、申請地の現況が「境内地」若しくは「墓地」となっている場合又は登記事項証明書等上の地目が「境内地」若しくは「墓地」となっている場合

- 宗教法人法第２３条に基づくそれぞれの宗教法人の規則が定める者から申請してください。
- 規則に別段の定めがない場合は責任役員の議決により定めた者で申請してください。（その場合は「責任役員議事録（作成例）」（別紙④）を添付してください。）

⑩　土地所有者が外国人である場合

・本国に居住する外国人の場合は、各国政府等、または公証人の証明した居住及び署名（サイン）証明書を添付してください。

・日本国内に在留する外国人の場合は、在日各国領事館が発行する在留証明書及び署名（サイン）証明書を添付してください。

⑪　邦人が外国に在住している場合

・住所を確認できる資料として、日本の在外交館がある場合は在留証明書を、存在しない場合はその地域を支配する権限のある政府等からの証明書を添付してください。
さらに、印鑑証明として、住所地の日本領事館等において印鑑登録した証明書を添付してください。

・印鑑を使う習慣がなく印鑑証明書を得られない場合は、本人の署名、拇印等に相違ない旨を証明する住所地の日本領事の書面を添付してください。

⑫　申請地の権利関係が複雑な場合

・申請者としての当事者能力を有することを確認できる書面の写しを添付してください。
（例：破産管財人証明、その他裁判所の審判・判決・和解調書等）

⑬　その他、上記により難い場合などは、事前にご相談ください。

（３）実務取扱者について

申請者は、土地家屋調査士・測量士・測量士補その他土地の測量、図面作成等の能力を有する者に、境界確定に必要な実務を申請者本人に代わって行わせることができます。

（４）添付書類について

①　印鑑証明書

・発行日から３か月以内のものを添付してください。

・申請者が法人の場合は、代表者事項証明書、資格証明書及び商業登記簿抄本のいずれかを添付してください。（発行日から３か月以内のもの）

・上記の書面は原則として、お返ししていません。

②　登記事項証明等（全部事項証明書、現在事項証明書もしくは一部事項証明書のいずれか）

・申請地の登記事項証明書等は発行日から３か月以内のものを添付してください。

・登記事項証明書等と印鑑証明書の記載住所が異なる場合は、住所移転の経緯が証明できる公的証明書（住民票、戸籍の付票、商業登記簿抄本、住居表示変更証明書等の写し）を添付してください。
なお、住所移転の経緯が公的に証明できない場合は、土地の「権利書」の提示を求める場合がありますのでご協力をお願いします。

・登記事項証明等の原本は確認後、必要に応じてお返しすることが可能です。（その場合は原本のコピーを提出してください。）
・インターネットで取得した登記事項の確認書については、証明書でないため、使用できません。

③　地図（公図）写し
・法務局の内容証明付きの地図（公図）の「原本」、「原本を複写したもの」又は「インターネットから取得したもの」を提出してください。（複写した場合、又は、インターネットから取得した場合は「原本と相違ないものである。」という文言の記載と、調査者の記名・押印をしてください。）
・法務局の地図（公図・旧公図）を利用し、新たに地図（公図）写しを作成する場合については、方位・縮尺・法務局名・作成年月日・作成者氏名を記入のうえ作成者の押印をしてください。（字界・丁目界等により「切図」になっている地図（公図）については、接合（合成）せずに対照できるよう少し離して見やすく作成してください。）
・いずれの場合も申請地は赤色で着色してください。
・近隣の境界確定済み箇所を調査し、公図に青色で着色するとともに、境界確定番号を記載してください。
・申請地とこれに接する区有地との位置関係が複雑な地図（公図）の場合は、これとは別に接合した合成図の提出をお願いします。
・旧公図及び閉鎖登記簿・旧土地台帳が必要になった場合はご協力をお願いします。

④　現地案内図
・地図に申請地を赤色で表示してください。

⑤　土地所有者調書
・登記事項証明書等又は閉鎖登記簿の記載事項により、申請地、向こう３軒両隣及び申請地に隣接する有番の区有地について必要項目を調査し、「土地所有者調書」（第４号様式 ）に記入してください。
・申請地に線で隣接する有番の区有地については、登記原因・登記年月日を摘要欄に記載してください。
・境界確定の作業状況等により、申請地の対向地の追加調査が必要になる場合はご協力をお願いします。

⑥　その他
・参考資料として旧公図、地積測量図・土地実測図等の資料がある場合には、その資料の写しを添付してください。
・申請地と線で隣接する区有地についても、登記事項証明書等がある場合で提出が可能な場合は、その写しを添付してください。

２　申請書の取下げ方法

（１）取下げ書の書き方

第８号様式

別記様式第８号（第 12 条関係）

令和〇〇年　〇〇月　〇〇日

提出する日付を記入してください。

境 界 確 定 申 請 取 下 げ 書

荒　川　区　長　殿

土地所有者

住　所

氏　名　　実印

電　話　　（　　）

令和〇〇年　〇〇月　〇〇日付で提出しました、私の所有する下記土地と、これに隣接する

申請書を提出した日付を記入ください。

道路等の区有地との土地境界確定申請については、都合により取り下げます。

記

土地所在・地番　　荒川区　荒川〇丁目　〇〇〇番〇

３　申請者又は実務取扱者の変更方法

（１）土地所有者変更届の書き方

第９号様式

　添付資料については、新土地所有者の印鑑証明書、所有権変更後の登記事項証書及び公図写しをご用意ください。

別記様式第９号（第 13 条関係）

令和　○○年　○○月　○○日

土　地　所　有　者　変　更　届

荒　川　区　長　殿

土地所有者

住　所　荒川区　荒川○丁目○○番○○号

氏　名　　○○　○○　　実印

電　話　○○（○○○○）○○○○

このたび、下記土地の所有権を取得しましたので、前土地所有者が申請した事項について、引き続き処理事務手続きをお願いいたします。

記

1　土地所在・地番　　荒川区　荒川○丁目　○○番○

2　前土地所有者　　○○　○○

3　所有権変更登記年月日　　令和　○○年　○○月　○○日

4　添付書類　　①印鑑証明書
②資格証明書（法人の場合）
③登記事項証明書
④公図写し

（２）実務取扱者変更届の書き方

第５号様式

　実務取扱者の押印については、新しい実務取扱者のみ押印ください。

別記様式第５号（第６条関係）

令和　○○年　○○月　○○日

実　務　取　扱　者　変　更　届

荒　川　区　長　殿

土地所有者（申請者）

住　所　荒川区　荒川○丁目○○番○○号

氏　名　　○○　○○　　実印

電　話　○○（○○○○）○○○○

令和　○○年　○○月　○○日に下記の申請をして現在進行中ですが、このたび、実務取扱者を下記のとおり変更します。

前実務取扱者で申請した事項について、引き続き処理事務手続きをお願いいたします。

記

1　土地所在・地番　　荒川区　荒川　○丁目　○○番○

2　前実務取扱者

住　所　荒川区　荒川○丁目○○番○○号
土地家屋調査士
氏　名　　○○　○○

電　話　○○（○○○○）○○○○

新実務取扱者

住　所　荒川区　荒川○丁目○○番○○号
土地家屋調査士
氏　名　　○○　○○　　印
担当者名も記入ください。
電　話　○○（○○○○）○○○○

４　協議不能・不調について

（１）協議不能の場合

①　現地調査及び打合せ後、３か月を経過しても申請者側の原因により、現地の立会・協議を行う条件が整わない場合、取り下げられたものとみなして、申請書を返還します。
　ただし、申請者もしくは実務取扱者から正当な遅延理由等の明示があった場合は、この限りではありません。

②　立会・協議（他の管理者の立会・協議を含む。）を完了した日から、原則として２か月以内に土地境界図の提出がないときは、取り下げられたものとみなして申請書を返還します。
　ただし、申請者から土地境界図の提出が立会い協議完了日から２か月を超える正当な理由及び土地境界図提出の予定日の明示があった場合は、この限りではありません。

③　申請後、売買・交換等により所有権が移転したときは、協議不能事案として申請書を返還します。
　ただし、本手引き３の「土地所有者変更届」（第４号様式 ）が提出された場合は、この限りではありません。

④　申請書受理後に次に該当することが判明した場合、協議不能として申請書を返還します。
・申請者（土地所有者）が本手引き１の（２）に当てはまらないと判明した場合
・申請地とそれに接する区有地との境界が既に確定済みであることが判明した場合
・当区に境界確定の権限がないと判明した場合

（２）不調の場合

立会い協議をした結果、合意に達しない場合には、協議不調として申請書を返還します。

５　検討図の作成方法

（１）紙の仕様

紙の大きさはなるべく A3 サイズで作成をお願いします。

（２）資料の優先順位と表示色

- 現況図[黒]
- 本確定推定ライン[赤]

❶　既確定図[青]
❷　区画整理図[緑]
❸　地界図[オレンジ]
❹　敷地調査図及び補足測量図(当区実施)[ムラサキ]
❺　その他[上記以外の色]
- 既確定時の検討図
- 座標付き地積測量図(法務局備付)
- 寄附の際の求積図
- 用地買収図
- その他有効な資料

上記資料のうち、当区所有資料については、担当者が資料調査後、お渡しします。

（３）書き方と検討方法

検討図については別紙⑤を参照し、下記の事項に注意して、作成をお願いします。

- 使用した資料について、表示色を表した凡例を記載してください。
- 既確定点と地物との差を明示してください。
- 検討ラインと現況Ｌ形側溝ラインとの差を明示してください。
- 誤差については段階的に判断します。
  一段階目は５ミリ以内で
  二段階目は１０ミリ以内で
  三段階目は１５ミリ以内で
- ヘルマート変換について
  確定申請ラインを基点にできる限り東西南北均等に３点以上選点し、それらを基準に変換してください。選点方法は上記「誤差について」を参考にしてください。

６　土地境界図の作成方法

（１）紙の仕様

- 紙の大きさは A2 サイズを使用してください。
- 紙の質は上質紙を使用してください。

（2）書き方

土地境界図については別紙⑥を参照し、下記の事項に注意して、作成をお願いします。
別紙⑥の各欄に記載のある寸法は、目安です。見易く、わかり易い図面作成にご協力ください。
なお、メールでの cad データの送付を希望される場合は、申請後に別紙⑥のデータをご指定のアドレスにお送りしますので、ご活用ください。

① 表題（中上）

- 代表地番を記載のうえ、複数地番がある場合は、代表地番に続けて「ほか」と記載してください。
- 縮尺は、原則として１／２５０としてください。

② 署名押印欄（左上）

- 押印の種類については、申請者は実印を、隣接等関係土地所有者については認印を押印してください。
- 地番についてはあらかじめ印字してください。
  また、「令和　年　月　日」の文字についてもあらかじめ印字してください。
- 土地所有者の住所、氏名、立会年月日、合意年月日は本人直筆で記名押印してください。
  ただし、官公庁及び法人等については、ゴム印でも可能です。
- その他、下記を参考にしてください。

相続人による場合

立会場所・土地の地番	土地所有者　住所・氏名・印	立会年月日	合意年月日
荒川区 東日暮里三丁目 333番3	**被相続人　日 暮 太 郎** **荒川区東日暮里三丁目3番3号** **相続人　日 暮　花 子**　日暮	令和 2 年 1 月 1 日	令和 2 年 2 月 2 日

立会後に土地所有者が所有権移転した場合

立会場所・土地の地番	土地所有者　住所・氏名・印	立会年月日	合意年月日
荒川区 東日暮里三丁目 333番3	**荒川区荒川一丁目1番1号** **荒 川　一 郎**　荒川	令和 2 年 1 月 1 日	令和 一 年 一 月 一 日
荒川区 東日暮里三丁目 333番3	**荒川区東日暮里三丁目3番3号** **日 暮　花 子**　日暮	令和 一 年 一 月 一 日 前所有者の立会を継承	令和 2 年 2 月 2 日

委任状による代理人の署名押印の場合

立会場所・土地の地番	土地所有者　住所・氏名・印	立会年月日	合意年月日
荒川区 東日暮里三丁目 333番3	荒川区荒川一丁目1番1号 荒 川　一 郎 上記代理人 荒川区東日暮里三丁目3番3号 日 暮　花 子　日暮	令和 2 年 1 月 1 日	令和 2 年 2 月 2 日

合意書により確認の場合

立会場所・土地の地番	土地所有者　住所・氏名・印	立会年月日	合意年月日
荒川区 東日暮里三丁目 333番3	荒川区荒川一丁目1番1号 荒 川　一 郎 合意書により確認	令和 2 年 1 月 1 日	令和 2 年 2 月 2 日

地番・所有者・年月日等
全て印字してください。

③　作成者欄（左下）

- 資格を有する場合は資格登録番号を記入してください。
- 押印は申請書における実務取扱者欄の押印と一致させてください。
- 測量年月日は立会日以降の日付を記入してください。

④　タイトル（右下）

⑤　公図写（右中）

⑥　座標欄（右上）

⑦　境界図（中中）

- 境界図の位置取りは、北を上向きにし、方位は北方向に矢印等で表示してください。
- 辺長は、小数点以下３位を切り捨てて、表示してください。
- 道路内に路線名、無地番（区有地）または有地番（区有地）を記載してください。

⑧　詳細図（中下）

- 境界確定点について、Ｌ形側溝等からの距離を記載してください。
  確定点が舗装上で、詳細図の必要性がないと判断した場合は、記載は不要です。

７　土地境界確定業務の流れ

申請書受理から確定通知書交付まで、一般的に下記の順番①～⑫で行われます。

① 区が申請書を受理する。
↓
② 区が関係資料等を調査し、収集したものを提供する。
↓
③ 実務取扱者が現地測量を行う。
↓
④ 実務取扱者が検討図を作成する。
↓
⑤ 区と実務取扱者が検討図をもとに打合せを行う。
（仮境界線が決定されるまで繰返し打合せを行う。）
↓
⑥ 現地立会を行う。（区、申請者、実務取扱者及び隣接土地所有者等の関係土地所有者）
↓
⑦ 実務取扱者が確定図案（下図）を作成する。
↓
⑧ 区が下図をチェックする。その後、修正等があれば、チェックを繰り返す。
↓
⑨ 実務取扱者が確定図原図に関係土地所有者から署名・押印をいただく。
↓
⑩ 実務取扱者が確定図原図（署名押印入り）及びそのコピー（枚数：署名押印人数にプラス１枚）を区に提出する。コピーはＡ４（左綴じ式）サイズに折りたたみ提出してください。
↓
⑪ 区が境界確定通知書についての決済（決定手続き）を行う。
↓
⑫ 区が決済後、境界確定通知書を実務取扱者に引き渡す。（交付する）

一般的な確定業務期間（受理から確定通知書交付までの期間）は概ね３か月です。
しかし、他の確定業務件数が多い時期や実務取扱者の作業時間及び隣接土地所有者の押印作業等でその期間が変動する場合があります。予め、ご了承ください。

８　各種様式及び別紙

第１～６・８・９号様式（１４Ｐ～２２Ｐ）　　別紙①～⑥（２３Ｐ～２８Ｐ）

別記第１号様式（第５条関係）

年　　月　　日

土　地　境　界　確　定　申　請　書

荒　川　区　長　殿

土　地　所　有　者（共有の場合は別記第２号様式により全員とする）

受　付　印

住　所

氏　名　　実印

電　話　　（　　）

実　務　取　扱　者

住　所

氏　名　　印

電　話　　（　　）

私所有の下記土地と隣接する道路等の区有地との境界（地図朱線の箇所）について、確定のうえ土地境界図を取り交わしたいので関係書類を添えて申請します。

記

１　土地の所在・地番　　荒川区　　丁目　　番

２　提　出　書　類

（１）　印鑑証明書
（２）　資格証明書（法人の場合）
（３）　相続を証明する書面（相続人による申請の場合　別紙２，３）
（４）　登記事項証明書（所有権に関する事項が記載されているもの）
（５）　地図(公図）写
（６）　現地案内図
（７）　土地所有者調書
（８）　その他区長が必要と認める書類

（１）～（６）：各１通

注　意　＊ 道路等の区有地であることを確認のうえ、申請してください。
＊ 既に境界確定している箇所は、改めて境界確定を行う必要がありませんので、事前に境界確定の有無を調査のうえ、申請してください。

土　地　調　書

資料記入欄

□土地境界図		□その他(参考となる地積測量図等)	
公共物	法定公共物	道　路	認定路線番号　（　第・荒　　号）
			（　第・荒　　号）
		管理通路	管理通路番号　（　　－　　号）
	法定外公共物	道　路　・　水　路	
申　請　目　的			
1　登記関係（分筆・地積更正等）　2　建築確認申請　3　開発許可申請　4　物　納 5　売　買　6　財産保全　7　贈　与　8　区有地の払い下げ 9　その他（　　）			

印

鑑

証

明

書

添

付

別記第２号様式（第５条関係）

共　有　者　名

のりしろ

申請書の裏面にノリづけ

土地所有者
住　　所
氏　　名
（電　話）　　―　　―

土地所有者
住　　所
氏　　名
（電　話）　　―　　―

土地所有者
住　　所
氏　　名
（電　話）　　―　　―

土地所有者
住　　所
氏　　名
（電　話）　　―　　―

土地所有者
住　　所
氏　　名
（電　話）　　―　　―

土地所有者
住　　所
氏　　名
（電　話）　　―　　―

別記第３号様式（第５条関係）

年　　月　　日

委　　任　　状

荒　川　区　長　殿

委　任　者

住　所

氏　名　　実印

電　話　　（　　）

私は、下記の者を代理人と定め、下記の権限を委任します。

記

（代 理 人）

住　所

氏　名

（委任事項）

私が所有する土地と道路等の区有地との境界確定のための申請及び現地立会い並びに境界承認に関する一切の権限

（土地所在・地番）

荒川区　　丁目　　番

別記第４号様式（第５条関係）

土　地　所　有　者　調　書

土地所有者記入欄（申請者から順に記入してください。）

土地所在	地　番	地　目	地　積	登　記 年月日	所有者名	土地登記簿等の住所
						現　　住　　所
荒川区			㎡	年 月　日		
荒川区			㎡	年 月　日		
荒川区			㎡	年 月　日		
荒川区			㎡	年 月　日		
荒川区			㎡	年 月　日		
荒川区			㎡	年 月　日		
荒川区			㎡	年 月　日		
荒川区			㎡	年 月　日		
荒川区			㎡	年 月　日		

別記第５号様式（第６条関係）

年　　月　　日

実 務 取 扱 者 変 更 届

荒 川 区 長 殿

土地所有者（申請者）

住　所

氏　名　　実印

電　話　　（　　）

年　　月　　日に下記の申請をして現在進行中ですが、このたび、実務取扱者を下記のとおり変更します。

前実務取扱者で申請した事項について、引き続き処理事務手続きをお願いいたします。

記

１　土地所在・地番　　荒川区　　丁目　　番

２　前実務取扱者

住　所

氏　名

電　話　　（　　）

新実務取扱者

住　所

氏　名　　印

電　話　　（　　）

別記第６号様式（第10条関係）

年　　月　　日

合　　意　　書

荒　川　区　長　殿

土地所有者

住　所

氏　名　　実印

電　話　　（　　）

私が所有する下記土地と、隣接する道路等の区有地との境界については、別紙図面に表示のとおり合意します。

記

１　土地所在・地番　　荒川区　　丁目　　番

２　立 会 年 月 日　　年　　月　　日

３　合 意 年 月 日　　年　　月　　日

（注意）別紙図面と契印をお願いします。

別記第８号様式（第 12 条関係）

年　　月　　日

境 界 確 定 申 請 取 下 げ 書

荒　川　区　長　殿

土地所有者

住　所

氏　名　　実印

電　話　　（　　）

年　　月　　日付で提出しました、私の所有する下記土地と、これに隣接する道路等の区有地との土地境界確定申請については、都合により取り下げます。

記

土地所在・地番　　荒川区　　丁目　　番

別記第９号様式（第 13 条関係）

年　　月　　日

土 地 所 有 者 変 更 届

荒 川 区 長 殿

土地所有者

住　所

氏　名　　実印

電　話　　（　　）

このたび、下記土地の所有権を取得しましたので、前土地所有者が申請した事項について、引き続き処理事務手続きをお願いいたします。

記

１　土地所在・地番　　荒川区　　丁目　　番

２　前土地所有者

３　所有権変更　　年　　月　　日
　　登記年月日

４　添付書類　　①印鑑証明書
　　②資格証明書（法人の場合）
　　③登記事項証明書
　　④公図写し

（別紙①）

総　会　議　事　録　（ 作成例 ）

令和○○年○○月○○日、東京都○○区○○町○丁目○○番○○号、○○○○マンション集会所において下記議案の審議を行うため総会を開催した。

1 目　　時　令和○○年○○月○○日 開始時間　○○時○○分
2 場　　所　東京都荒川区 ○○ ○丁目○○番○○号
　　○○○○マンション集会所
3 区分所有者数
（1）区分所有者の総数　　・・・・・・・・・・・・・　○○名（ ○○○㎡ ）
（2）出席した区分所有者数　　・・・・・・・・・　○○名（ ○○○㎡ ）
（3）委任状を提出した区分所有者数　・・・・・　○○名（ ○○○㎡ ）

4 議長の選出　管理組合規約第○○条第○○項の規定に基づき、理事長○○○○が議長として選出され審議に入った。

5 議　　案　荒川区○○ ○丁目○○番○ 宅地 ○○○㎡と隣接する区有地との境界確定について
（1） 境界確定の申請
（2） 現地の立会・協議
（3） 合意の取交し
以上を理事長○○ ○○に委任する件

6 議事経過　議長より議案に関する説明があり、その内容について出席者全員で協議を重ねた結果、全会一致をもって次のとおり可決した。

7 可決事項「荒川区○○○丁目○○番○ 宅地 ○○○㎡と隣接する区有地との境界確定手続き（申請、現地の立会・協議、合意の取交し）を理事長 ○○○○に委任する。」

議長は、本日の議事の全てが終了したことを○○時○○分宣言し総会は閉会した。

○○○○管理組合

議長

東京都荒川区 ○○○ ○丁目○○番○号　理 事 長 ○○ ○○ ㊞

区分所有者

東京都荒川区 ○○○ ○丁目○○番○号　副理事長 ○○ ○○ ㊞

区分所有者

東京都荒川区 ○○○ ○丁目○○番○号　理　　事 ○○ ○○ ㊞

相続関係説明図[作成例]

（別紙②）

＊左の説明図は、記載例につき住所地・氏名は架空のものです。

相続関係説明図は、相続を証する書面（戸籍謄本・住民票）等に代えて提出していただくものですから相続関係者全員の生年月日・住所・氏名・続柄等を戸籍謄本等に基づいて性格にわかりやすく作成して下さい。

被相続人　荒川　太郎　相続関係説明図

令和　年　月　日　作成

登記上簿の住所　新宿区左京町一六〇番地
出生　明治四三年十二月十二日
死亡　平成五年十月十日
住所　府中市豊五丁目七番三号
被相続人　荒川太郎

妻　荒川花子
出生　大正四年九月九日
死亡　平成二年三月一日
住所　府中市豊五丁目七番三号

長男　荒川一郎
出生　昭和八年六月七日
死亡　平成五年十九日
住所　府中市豊五丁目七番三号

妻　荒川雪子
出生　昭和九年十月十一日
住所　府中市豊五丁目七番三号

（代襲相続人）
長女　海原月子
出生　昭和三五年三月三日
住所　函館市東海町十五番六号

（代襲相続人）
長男　山川一夫
出生　昭和三十二年五月五日
住所　府中市豊五丁目七番三号

（相続人）
二男　荒川二郎
出生　昭和九年八月九日
住所　多摩市本町一丁目一番一号

（相続人）
三男　荒川三郎
出生　昭和十年九月七日
住所　横浜市東区港五丁目五番五号

（相続人）
長女　森野蝶子
出生　昭和十二年四月四日
住所　名古屋市中央区城南町二番三号（ハイツ鯱１０１号室）

相続・住所を証する書面を還付願います。

右のとおり相違ありません。

甲　野　乙　夫　㊞

（別紙③）

令和○○年○○月○○日

土地境界確認行為についての同意書　（作成例）

荒 川 区 長 殿

○ ○ ○ ○　　実印

下記の土地と隣接する区有地との境界確定に関する確認行為について同意します。

記

1　不動産の表示

（所 在・地 番）　　荒川区 ○○○○　　○丁目○○番○

2　土地所有者　　住所 ○ ○ 区　○ ○　○丁目○○番○○号

氏名 ○ ○　○ ○　　持分2分の1

住所 ○ ○ 県 ○ ○ 市　○ ○　○丁目○○番○○号

氏名 ○ ○　○ ○　　持分2分の1

（別紙④）

責 任 役 員 議 事 録 （作 成 例）

1 日　　時　令和○○年○○月○○日

2 場　　所　東京都荒川区 ○○ ○丁目○○番○○号

宗教法人 ○○寺 会議室

3 責任役員数　○ 名

4 出 席 者　代表役員 ○○ ○○

責任役員 ○○ ○○ 責任役員 ○○ ○○

5 議　　案　荒川区 ○○ ○丁目○○番○ 墓地 ○○○ ㎡と隣接する区有地との境界確確定について

（1） 境界確定の申請

（2） 現地の立会・協議

（3） 合意の取交し

以上を代表役員○○○○に委任する件

6 議 事 経 過　代表役員○○○○は議長となり、開会を宣言し議案の審議に入った。

議長より議案に関する説明があり、その内容について出席者全員で協議を重ねた結果、議案について全員がこれを了承し、次のとおり議決した。

7 可 決 事 項　「東京都荒川区 ○○ ○丁目○○番○ 墓地 ○○○㎡と隣接する区有地との境界確定手続き（申請、現地の立会・協議、合意の取交し）を代表役員○○○○に委任する。」

上記は令和○○年○○月○○日に開催した責任役員議事録である。

東京都荒川区○○ ○丁目○○番○○号
宗教法人 ○ ○ 寺
代表役員 ○○ ○○ 印

東京都荒川区○○ ○丁目○○番○○号
宗教法人 ○ ○ 寺
責任役員 ○○ ○○ ㊞

東京都荒川区○○ ○丁目○○番○○号
宗教法人 ○ ○ 寺
責任役員 ○○ ○○ ㊞

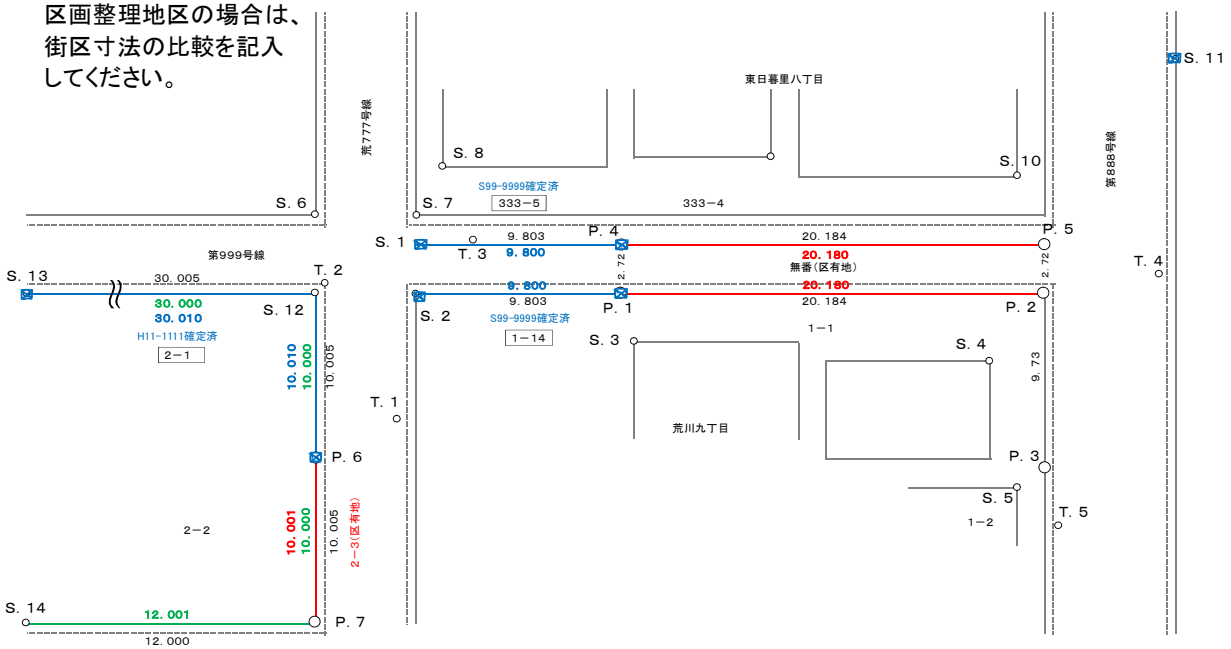
検討図
土地所有者： ○○○○
実務取扱者： ○○○株式会社／○○○調査士（担当：○○）
土地の対象地番： 荒川区荒川○丁目○○○番○○
土地の住所： 荒川区荒川○丁目○○番○○号
縮尺： 1／ ○○○
測地系： 世界測地系2011
縮尺係数： ○○○○○

測点	X	Y	備　考
P.1	-99999.999	-99999.999	区金属標
P.2	-99999.999	-99999.999	民金属標
P.3	-99999.999	-99999.999	計算点
P.4	-99999.999	-99999.999	区金属標
P.5	-99999.999	-99999.999	計算点
P.6	-99999.999	-99999.999	区金属標
P.7	-99999.999	-99999.999	区石標
S.1	-99999.999	-99999.999	区金属標
S.2	-99999.999	-99999.999	区金属標
S.3	-99999.999	-99999.999	建物角（GL）
S.4	-99999.999	-99999.999	建物角（GL）
S.5	-99999.999	-99999.999	建物角（GL）
S.6	-99999.999	-99999.999	L形側溝角
S.7	-99999.999	-99999.999	L形側溝角
S.8	-99999.999	-99999.999	建物角（GL）
S.9	-99999.999	-99999.999	建物角（GL）
S.10	-99999.999	-99999.999	ブロック塀角（高さ50cm）
S.11	-99999.999	-99999.999	区金属標
S.12	-99999.999	-99999.999	L形側溝角
S.13	-99999.999	-99999.999	区金属標
T.1	-99999.999	-99999.999	鋲
T.2	-99999.999	-99999.999	鋲
T.3	-99999.999	-99999.999	基準点（99A999）
T.4	-99999.999	-99999.999	鋲
T.5	-99999.999	-99999.999	鋲

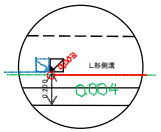
《区画整理地区》

区画整理地区の場合は、街区寸法の比較を記入してください。

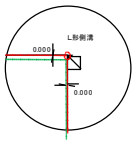
《区画整理地区以外の地区》



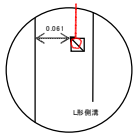
P. 1　詳細図



P. 2　詳細図



P. 3　詳細図



・L形側溝付近の点は、L形端部からの寸法を記入してください。
・既設境界標と復元点との差異がある場合は、その差異（寸法）を記載してください。

凡例	境界標の種類
◎	コンクリート杭
⊠	プレート
⊗	鋲
⊡	ミカゲ石杭
○	計算点
△	基準点

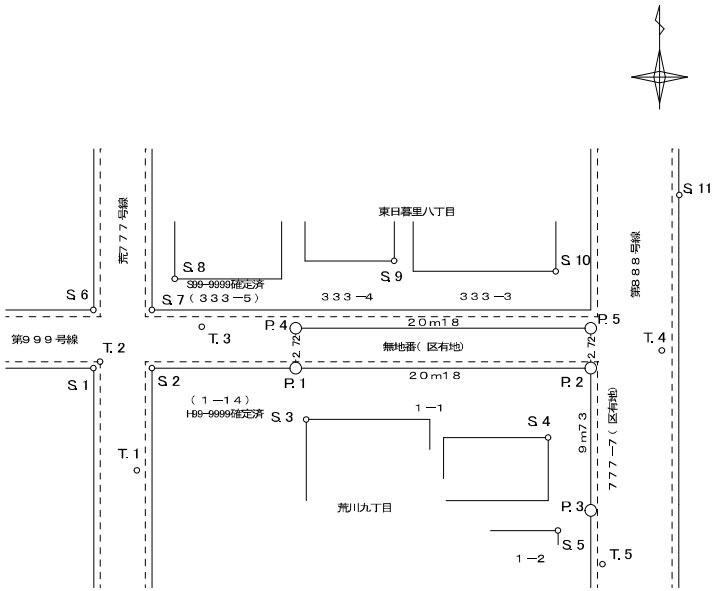
線の種類
赤：確定推定線（10．000）
黒：現況図（10．000）
青：既確定図（10．000）
緑：区画整理図（10．000）
橙：地界図（10．000）
紫：敷地調査図（10．000）
必要に応じて記入

私所有の下記土地と隣接する道路等の区有地との境界について、
本境界図のとおり合意する。

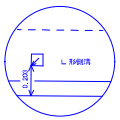
立会場所・土地の地番	土地所有者　住所・氏名・印	立会年月日	合意年月日
荒川区 荒川九丁目 1番1	荒川区荒川九丁目1番1号 荒 川 一 郎 （ 実印）	令和 99 年 99 月 99 日	令和 99 年 99 月 99 日
荒川区 荒川九丁目 1番1	荒川区荒川九丁目1番1号 荒 川 二 子 （ 実印）	令和 99 年 99 月 99 日	令和 99 年 99 月 99 日
荒川区 荒川九丁目 1番1	△△県△市△丁目△番△号 荒 川 三 郎 （ 実印）	令和 99 年 99 月 99 日	令和 99 年 99 月 99 日
荒川区 荒川九丁目 1番1	××県×市×丁目×番×号 荒 川 四 子 （ 実印）	令和 99 99 月 99 日	令和 99 年 99 月 99 日
荒川区 荒川九丁目 1番1	□□県□市□丁目□番□号 荒 川 五 郎 （ 実印）	令和 99 年 99 月 99 日	令和 99 年 99 月 99 日
荒川区 荒川九丁目 1番2	荒川区町屋九丁目2 番2 号 町 屋 二 郎 （ 認印）	令和 99 年 99 月 99 日	令和 99 年 99 月 99 日
荒川区 東日暮里八丁目 333番3	被相続人　日 暮 太 郎 荒川区東日暮里八丁目3 番3 号 相続人　日 暮 花 子（ 認印）	令和 99 年 99 月 99 日	令和 99 年 99 月 99 日
荒川区 東日暮里八丁目 333番4	○○県○○市○丁目○番○号 尾 久 三 郎 合意書により確認	令和 99 年 99 月 99 日	令和 99 年 99 月 99 日

※（ カッコ ）の土地の地番については、境界確定済みである。

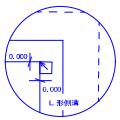
土地境界図		縮尺
土地所在 地　番	荒川区荒川九丁目1 番1　ほか	1/250



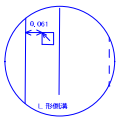
P. 1 詳細図



P. 2 詳細図



P. 3 詳細図



測点	X	Y	備　考
P. 1	－99999. 999	－99999. 999	区金属標
P. 2	－99999. 999	－99999. 999	計算点
P. 3	－99999. 999	－99999. 999	区金属標
P. 4	－99999. 999	－99999. 999	区金属標
P. 5	－99999. 999	－99999. 999	区金属標
P. 6	－99999. 999	－99999. 999	
P. 7	－99999. 999	－99999. 999	
P. 8	－99999. 999	－99999. 999	
P. 9	－99999. 999	－99999. 999	
P. 10	－99999. 999	－99999. 999	
S. 1	－99999. 999	－99999. 999	L形側溝角
S. 2	－99999. 999	－99999. 999	計算点
S. 3	－99999. 999	－99999. 999	建物角（ GL ）
S. 4	－99999. 999	－99999. 999	
S. 5	－99999. 999	－99999. 999	
S. 6	－99999. 999	－99999. 999	
S. 7	－99999. 999	－99999. 999	
S. 8	－99999. 999	－99999. 999	ブロック塀角（ 高さ 50cm）
S. 9	－99999. 999	－99999. 999	
S. 10	－99999. 999	－99999. 999	
S. 11	－99999. 999	－99999. 999	
T. 1	－99999. 999	－99999. 999	鋲
T. 2	－99999. 999	－99999. 999	鋲
T. 3	－99999. 999	－99999. 999	基準点（ 99A999）
T. 4	－99999. 999	－99999. 999	
T. 5	－99999. 999	－99999. 999	

測地系	世界測地系（ 測地成果２０１１ ）
平面直角座標系	第IX系
縮尺係数	？？？？？？

（ 公図写）

※公図の縮尺・ 記載位置の指定はありません。
確定箇所を太線にしてください。

作成者	資格登録番号
測量年月日	令和 99 年 99 月 99 日

凡例		
○	P. n	境界点
◦	S. n	引照点
○	T. n	器械点
○○m○○		境界辺長

境界図番号	令和９９年　第９９９９号	
文書番号	99荒防土第9999号	区道　法定外公共物
受　付	令和99年55月55日	管理通路　認定外道路
資　料	土地境界図9999 道路区域敷地調査図	地界図 区画整理図
決　定	令和　年　月　日	
荒川区防災都市づくり部土木管理課		